

5 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 令和3年5月13日（木）
- 2 開 催 場 所 新館6階 161会議室
- 3 出席した委員 小南教育長、廣岡委員、播委員、坂元委員、土屋委員
- 4 出席した職員 織田教育総務部長、神吉教育指導部長、
稲岡教育総務部次長、杉本教育指導部次長、
桐山教育指導部学校教育担当参事、
小川学務課長、梅野社会教育課長、尾崎学校教育課長、
今津青少年育成課長、加藤教育研究所長、
中塚中央図書館長、中川教育総務課副課長、
岡本教育総務課管理調整係長
- 5 傍 聴 者 4人
- 6 議 事 の 要 旨
 - 開 会 午後2時00分
 - 会議録署名委員指名のこと
坂元委員に決定
 - 4月教育委員会の会議録報告承認のこと
(事務局より会議録朗読報告)
承 認
 - 会議公開の可否決定のこと
全ての議事を公開することに決定

(専決報告)

- 1 加古川市社会教育推進員の委嘱について
(教育指導部次長から説明)

承 認

- 2 加古川市社会教育推進員の解嘱及び委嘱について
(教育指導部次長から説明)

承 認

- 3 加古川市スポーツ推進審議会委員の解任について
(教育指導部次長から説明)

承 認

委 員 : スポーツに関する事務については、今年度より教育委員会から市長部局へ移管されていると認識しているが、今回の解任について教育委員会で承認する必要があるのはなぜか。

教 育 長 : 昨年度末の校長の退職に伴う解任であるため、教育委員会に諮る必要がある。なお、4月以降の任命等に関する事務については、市長部局にて対応している。

- 4 学校運営協議会委員の委嘱について
(教育指導部参事から説明)

承 認

委 員 : 協議会の名称について、なぜ、氷丘中学校のみ「氷丘中学校学校運営業議会」ではなく「氷丘中学校区学校運営協議会」となっているのか。

事 務 局 : 氷丘地区については、1校の中学校と2校の小学校を併せた3校で1つの協議会を設置しているためである。

- 5 加古川市特別支援教育コーディネーター設置規則の一部を改正する規則の制定について
(教育指導部参事から説明)

承 認

委 員 : 加古川市特別支援教育コーディネーター設置規則第2条において、定数とされている67人の根拠について教えてもらいたい。

委 員 : 各学校園に1名ずつ配置されているということか。

事務局：幼稚園及びこども園を含めて、全学校園に1名ずつ配置することを前提に試算している。定数については、今後の状況次第で、変更になる場合がある。

教育長：基本的には各学校園に1名配置されているが、複数人配置されているところもある。67人の根拠については、改めて確認する。

委員：特別支援教育コーディネーターの負担は、近年増加しているのはいか。また、専属ではなく他の業務と掛持ちしている教員が多いと推測する。重要な役割であるため、適正な人員が配置され、周りがサポートすることが必要であると考えます。

6 加古川市少年補導委員の解嘱及び委嘱について
(教育指導部参事から説明)

承認

7 加古川市少年愛護センター運営協議会委員の委嘱及び任命について
(教育指導部参事から説明)

承認

委員：加古川市少年愛護センター設置条例第4条において、委員は15人以内と規定されているが、今回4名が委嘱又は任命された経緯について教えてください。

事務局：他の委員については、4月定例教育委員会で専決報告として承認いただいたところであり、今回の4名は、その際に未定となっていた高等学校、中学校、小学校及び幼稚園の委員が決定したものである。

(協議事項)

1 学校運営協議会委員の委嘱について
(教育指導部参事から説明)

原案可決

教育長：今年度から全校において学校運営協議会を設置することとなっている。委員候補者一覧を見ると、男性の割合が多いため、女性にも多く参加していただく必要があると認識している。

委員：委員については、性別に限らず、区分などに偏りが生じていないかを確認して、今後の見直しの際に検討してもらいたい。

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

6月10日(木)午後2時から開催することに決定

○ 教育総務部長諸報告

(1) 「教育アクションプラン 2021【ダイジェスト版】」について

「教育アクションプラン 2021【ダイジェスト版】」が完成した。

(2) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応について

新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた市及び教育委員会の対応方針について報告する。

委員：最近、新型コロナウイルス感染症に罹患する患者が増えてきている。重症化しても入院できる可能性は非常に低く、医療従事者の負担も大きい。一番苦しいのは患者自身である。

感染経路については、家族内感染が大部分を占めているため、学校等を通じて家族内感染の予防について呼びかけてもらいたい。

教育長：校長会等を通じて、改めて家庭内での感染防止について呼びかけていく。

以上、2件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 社会教育委員会議の開催について

4月23日に、令和3年度第1回社会教育委員会議を開催した。

委員：参加した委員の人数について教えてもらいたい。

事務局：14名の委員に参加いただいた。

委員：協議事項である「令和3年度社会教育委員活動計画(案)」について、委員からの意見がなかったとの記載がある。今回の会議に限らず、委員に対しては資料を事前送付するなど、意見を引き出せるように工夫してもらいたい。

(2) 令和3年度加古川市地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」の実施について

今年度の「トライやる・ウィーク」では、2,345名の中学2年生及び加古川養護学校中学部2年生が活動を行う。

委員：複数校において、「受入れ事業所の確保が難しい状況」との記載があるが、その理由について教えてもらいたい。

事務局：新型コロナウイルス感染症の影響によるものである。特に、福祉関係の事業所における受入れが難しい状況である。

委員：受入れ事業所の選定等においては、生徒の希望が反映されているのか。

事務局：例年であれば、生徒の希望職種等について聞き取りを行い、その希望に基づいて実施している。しかし、コロナ禍である今年度については、校内において様々な仕事をしている方の話を聞く機会を設ける等、工夫しながら実施する予定である。

委員：生徒達は体験だけでなく、講話形式であっても色々と感じ取っているのではないか。各校においての工夫ももちろんであるが、良い情報があれば共有できるようにして、子どもの成長に生かしてもらいたい。

(3) 令和3年度の修学旅行、自然学校及び運動会等の実施日程について

令和3年度の全学校園の修学旅行、自然学校及び運動会等の実施日程が決定した。

委員：自然学校等の実施日数が短くなった一方で、行先については遠方になっているように思う。限られた時間を有効活用しつつ、感染防止に配慮するのであれば、今後は近隣施設、特に少年自然の家の活用についても検討してもらいたい。

(4) 令和3年度 学校園訪問について

5月10日から令和3年度学校園訪問を実施する。

(5) 移転後の加古川図書館の概要について

移転後の加古川図書館のイメージパースにより、概要を報告した。

委員：セミナールーム等で演奏活動はできるのか。

事務局：セミナールームについては、読書講演会等での使用を想定している。建築構造上も演奏活動には適しておらず、現時点では、音楽イベントについては想定していないが、おはなしの部屋等において手遊びや童歌等の活動を行うことはできる。

委員：おはなしの部屋での童歌等の活動については、ぜひ取り入れてもらいたい。ハード面だけではなく、ソフト面においても、音楽配信等を活用することなども検討し、様々な文化の拠点となるように工夫してもらいたい。

以上、5件について報告

○ 閉会 午後3時15分